

## ○東紀州 2025 プラン及び新公立病院改革プランの概要

病院名	尾鷲総合病院	紀南病院																																						
策定年月	平成 29 年 3 月	平成 29 年 3 月																																						
病床数	病床の種別：一般 199 床 療養 56 床 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 28 年度 病床機能報告</th> <th>6 年が経過 した日</th> <th rowspan="6">新公立病院改革ガイドライン では、将来(2025)の病床数の記 載は求められておらず、平成 28 年度病床機能報告における 6 年 後の値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高度急性期</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>199 床</td> <td>199 床</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>56 床</td> <td>56 床</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>255 床</td> <td>255 床</td> </tr> </tbody> </table>		平成 28 年度 病床機能報告	6 年が経過 した日	新公立病院改革ガイドライン では、将来(2025)の病床数の記 載は求められておらず、平成 28 年度病床機能報告における 6 年 後の値	高度急性期			急性期	199 床	199 床	回復期			慢性期	56 床	56 床	合計	255 床	255 床	病床の種別：一般 200 床 療養 40 床 感染症 4 床 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 28 年度 病床機能報告</th> <th>6 年が経過 した日</th> <th rowspan="6">新公立病院改革ガイドライン では、将来(2025)の病床数の記 載は求められておらず、平成 28 年度病床機能報告における 6 年 後の値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高度急性期</td> <td>5 床</td> <td>5 床</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>135 床</td> <td>135 床</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>100 床</td> <td>100 床</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>240 床</td> <td>240 床</td> </tr> </tbody> </table>		平成 28 年度 病床機能報告	6 年が経過 した日	新公立病院改革ガイドライン では、将来(2025)の病床数の記 載は求められておらず、平成 28 年度病床機能報告における 6 年 後の値	高度急性期	5 床	5 床	急性期	135 床	135 床	回復期	100 床	100 床	慢性期			合計	240 床	240 床
	平成 28 年度 病床機能報告	6 年が経過 した日	新公立病院改革ガイドライン では、将来(2025)の病床数の記 載は求められておらず、平成 28 年度病床機能報告における 6 年 後の値																																					
高度急性期																																								
急性期	199 床	199 床																																						
回復期																																								
慢性期	56 床	56 床																																						
合計	255 床	255 床																																						
	平成 28 年度 病床機能報告	6 年が経過 した日	新公立病院改革ガイドライン では、将来(2025)の病床数の記 載は求められておらず、平成 28 年度病床機能報告における 6 年 後の値																																					
高度急性期	5 床	5 床																																						
急性期	135 床	135 床																																						
回復期	100 床	100 床																																						
慢性期																																								
合計	240 床	240 床																																						
各種指定の状況	救急指定病院、災害拠点病院、へき地医療拠点病院、がん診療連携推進病院、臨床研修指定病院 等	救急指定病院、へき地医療拠点病院、臨床研修指定病院、三重県肝疾患専門医療機関、災害拠点病院 等																																						
今後担うべき役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東紀州地域の二次医療を担う総合病院として、急性期医療や高度医療を提供</li> <li>○高齢化の進行により増加する回復期医療の充実を図る</li> <li>○地域で二次医療を完結できる体制を整える</li> <li>○尾鷲市の地域包括ケアシステムの一翼を担い、地域の医療機関や福祉・介護関係機関と連携し、地域医療を支える中核病院を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救急・急性期医療と、それに続く回復期機能をしっかりと担っていく</li> <li>○救急・急性期医療から回復期医療、併設の介護老人保健施設との連携により、地域に求められる診療体制を維持・強化</li> <li>○地区唯一の中核病院として、関係医療機関との連携強化や災害時に中心的役割を担う</li> <li>○へき地診療への医師の派遣を継続できるよう、行政・医師会・消防等との協力・連携により将来の医療体制を検討</li> </ul>																																						
主な取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○365 日 24 時間の救急医療体制については、応援医師等の協力を得ながら、引き続き 100% の受け入れ体制を維持する</li> <li>○現在の病床数を維持することを目指す。</li> <li>○在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や支援を行う「地域包括ケア病棟の導入及び病床の転換について検討していく。</li> <li>○平成 28 年度以降は財政安定化のための繰出しを行っており、一般会計による経費負担の考え方を明確化し、市民の理解のもと必要な財政支援を行いつつ、病院事業全体を見直すことにより経費節減などに努め、安定した経営を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成 27 年に回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を開設。地域包括ケア病床の増床を検討。</li> <li>○平成 28 年に HCU(5 床)設置。</li> <li>○地域医療を守るという観点から、不採算部門医療の提供</li> <li>○地域医療支援病院の取得を目指す。</li> <li>○地域包括ケアシステムの構築に向け、医療・介護・福祉などの多職種と連携し、在宅医療・介護連携推進事業調整会議等でさらなる役割を検討していく</li> </ul>																																						